



特別増資 500250 にて 1口 500 円毎週受け付けています。出来るときに出来る範囲で、**ご協力宜しくお願い致します!!**

COOP JOSO NEWS LETTER 2017 12-3

2017. 12. 4

facebook やって



COOP JOSO News Letter

常総生活協同組合
発行 / 生協広報G

【ものづくり・人づくり・地域づくり】2017 年度活動テーマ ～地元のやさいを食べよう～

クリスマスは家族皆で

手作りしながら楽しみましょう♪



12月3回は「クリスマス特集」



【2017 年 12 月後半の予定】

●生協基幹運営／地域活動・催し●

●提携・協同・連帯企画●



【定期開催の催事】

- ・ 毎週木曜日につくば桜運動公園ゴンタの丘にて地域コミュニティ活動中。
- ・ ゆるカフェ 12 月は年末という事もあり、ゆるカフェ開催を見送ります。
- ・ 毎月第 1 土曜日にじょうそう朝市を開催しています。

- 12/15 (金) 三浦大根収穫体験 (木村農園)
- 12/16 (土) 「歴史を学ぼう」市民公開講座
柏のカレー屋「サンプル」にて展示即売会
- 12/23 (土) きのごづくり体験 (中野きのこ園)

- 12/14 (木) 茨城訴訟団会議
- 12/16 (土) 柏検診
- 12/17 (日) 我孫子検診

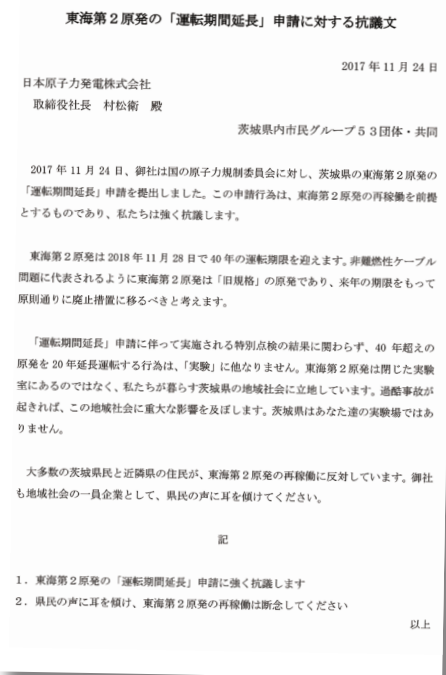
東海第二原発 20 年延長申請の反対アクションに参加してきました。(専務理事 伊藤)

○延長申請反対アクションに参加してきました。

2017 年 11 月 24 日 (金) に【東海第 2 原発の 20 年運転期間延長申請に対する抗議文】を日本原子力発電(株)茨城総合事務所に提出し、抗議申し入れをしました。県内 53 団体連名での抗議文提出は過去最高の数となりました。抗議の申し入れに 50 名以上の人数が集まったのですが、事務所内に入れたのが 7 名だけになり、私自身内容を直接聞くことは叶いませんでした。

当初の予定では 15 分のはずでしたが、事務所内に入った人達が 15 分しても出てこない……。まさか何かあったのか？と色々妄想しながら、廊下で待つこと 45 分、無事部屋から出てきました。

【以下、抗議文を手渡した際の先方とのやり取りの要約文になります】



抗議文はすでに計画されていた通り、読み上げ、手渡し
その後の住民とのやり取り
対応・茨城事務所・大森所長

住民：「運転期間延長申請」を提出しているのに、原電側は「これは再稼働に直結するものではない」と言っている。これはどういう意味なのか？

原電：その通りの意味です。あくまで原発の安全性の検査の一環です。

住民：再稼働の意思は決定していないのか。

原電：決まっています。

住民：2018 年 11 月 28 日まであと 1 年ある。廃炉の選択をする可能性もあるのか？

原電：その可能性も含めて、決定していません。

住民：「何も決まっていない」の連続だ。今後、だまし討ちのように、再稼働の意思を決定しました、となるのではないのか。

原電：そのようなことはございません。

住民：昨年の 30km 圏内の状況説明会で、地域住民から「20 年延長提出するのか」の問いに「決まっています」と言っていた。ところが今日出している。

原電：……。

住民：廃炉の積み立てを使い込む会社が、過酷事故対応などできるのか？

原電：別のストックもございますので。

住民(江尻県議)：新協定の骨子は、6 人の市町村長、県知事、この 7 人が全員賛成とならないと再稼働にならないのか、それとも、例えば 4 対 3 で再稼働賛成が多い場合再稼働となるのか？

原電：文面はまだ交渉中につき、公表されていない。ご質問の点は、7 人全員賛成が条件で交渉まわっている。

住民：状況説明会の機会をもっと県内広くやるべきではないか。30km 圏内だけでなく、全市町村で。

原電：そのような計画はまだ。

住民：30km 圏外でも「やってほしい」の要望があればやるか。

原電：社の上の者に伝えます。



集まった県民の熱気に押されて、時間も押されたのだと思います。そういった意味では県民からの大きな圧力になり、良かったです。

今回の「延長申請」に対しての日本原電は、「再稼働という話に直結するわけではない」という答えでした。再稼働に直結しないのならなぜ延長申請を出すのでしょうか？再稼働をしたいがために「延長申請」を出すのではないかと考えるのが当然だと思います。

○定例デモにも参加しました。



抗議の申し入れの後には、毎週定例で行われている原電いばらき抗議アクションに参加しました。この日は150名以上の参加がありました。

通算250回以上行われているようで、毎週金曜日18:00-19:30に開催しています。私自身参加するのは初めてでしたが、原発反対の意思を示す人たちがこんなにもいて、毎週開催している事と、参加されている人の「原発いらない」の声に心が奮

い立ちました。

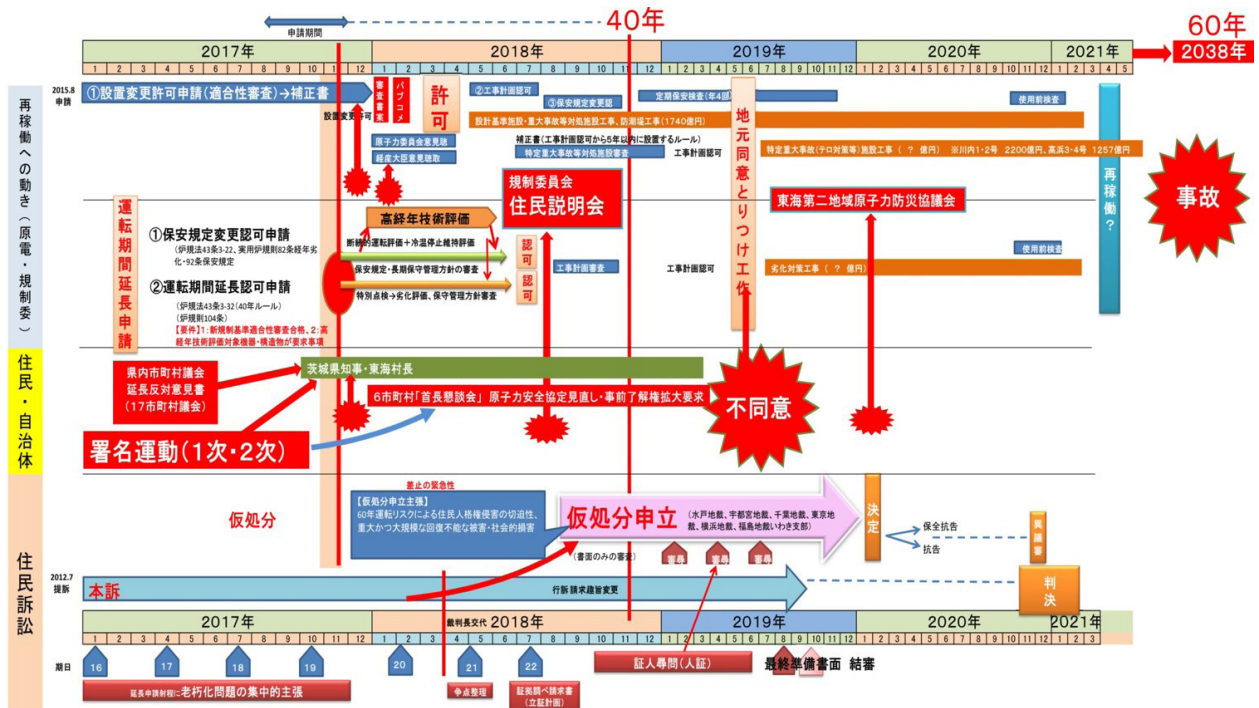
○老朽原発をまだ動かそうとしています!!

延長申請は4基目。事故を起こした東京電力福島第1原発と同じ沸騰水型では初めてとなります。原子炉等規制法は、原発の運転期間を原則40年とし、規制委が認可した場合、1回に限り20年までの延長を認めています。再稼働には来年11月までに延長の認可や設備の詳細設計を記した工事計画の認可を得る必要があります。

東海第2原発は、2011年3月の東日本大震災で緊急停止し、外部電源が喪失。敷地に津波が浸水したため非常用発電機1基が故障。残る2基で原子炉を冷やし、かろうじて炉心溶融を免れた被災原発です。半径30キロ圏内には97万人近くの住民がいる事もあり、避難計画は全然見通しが立っていません。防潮堤の液状化対策なども不十分です。

常総生協としても持ち回りで緊急決議を行い、20年延長に反対する声明文を出しました。「食はいのち」を理念に掲げているからこそ、「いのち」を危ぶむもの、危険リスクの高い事を大人が正しく判断して、未来ある子ども達に残さないように、声を挙げていきましょう~!!

■今後の東海第二原発を巡るスケジュール



年末は変則的な配布、回収、供給になります。ご注意ください。(供給部)

■注文の配布、提出スケジュール表

	日	月	火	水	木	金	土	
12月1回供給 (今週)	3	4	5	6	7	8	9	
カタログ配布		12月3回・12月4回カタログ配布						
注文提出	休	(12月2回分提出)						休
12月2回供給	10	11	12	13	14	15	16	
カタログ配布		12月5回・1月1回カタログ配布						
注文提出	休	(12月3回・4回注文書2週分提出)						休
12月3回供給	17	18	19	20	21	22	23	
配布		1月2回カタログ配布						
注文提出	休	(12月5回・1月1回注文書2週分提出)						休
12月4回、5回 供給(おせち)	24	25	26	27	28	29	30	
配布	12月4回変則供給(1月3回分配布) 1月2回提出				12月5回変則供給			
注文提出	12月4回の供給スケジュールに合わせての回収になります。個別にお知らせが入りますので、そちらでご確認ください。					注文提出なし		
1/1回変則供給	31	1月1日	2	3	4	5	6	
配布	冬季休暇					1月1回 変則供給		
提出なし						注文提出なし		
1/2回供給(1/8~)	7	8	9	10	11	12	13	
1/4回配布	1月1回 変則供給	1月4回配布						休
提出	注文提出 なし	1月3回注文書提出						

★年末のスケジュールポイント★

- 2週分の配布が2週(12/4~12/15)続きます。
- 2週分注文提出が2週(12/10~12/22)続きます。
- 12月4回の変則供給は全コース、全班(注文ない方も)回って1月3回商品案内を配布します。その際に1月2回の注文提出をお願い致します。※年内中に1月2回の注文提出をお願いしています。
- 12月4回は12月24日~27日の4日間の変則供給でのお届けになります。
- 12月5回(おせち回)は12月28~30日の3日間の変則供給でのお届けになります。
- 年明け1月1回は5日~7日の3日間の変則供給でのお届けになります。